平成18年12月期第1四半期決算 参考資料

- 1.損益の状況
- 2. 損益計算書(連結)
- 3. 損益計算書(単体)
- 4. 主な販売費及び一般管理費(連結)
- 5. 営業外損益及び特別損益(連結)
- 6.対前年増減主要因(連結)
- 7.対計画増減主要因(連結)
- 8. 連結貸借対照表及び増減主要因
- 9.設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー
- 10.主要なグループ会社の損益(各社単体ベース)
- 11. セールス状況
- 12.自動販売機の設置状況
- 13. ホームマーケットシェア



コカ・コーラウエストジャパン株式会社 平成18年4月25日

1.損益の状況

(平成18年1月1日~平成18年3月31日)

<連結>

(単位:百万円、%)

	平成17年	平成18年第 1 四半期					
	第1四半期	計 画	実績	計画対比		前年	対比
	実績			増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	54,165	53,600	51,720	1,879	3.5	2,444	4.5
営業利益	1,789	1,700	1,442	257	15.1	346	19.4
経常利益	1,914	1,700	1,583	116	6.8	330	17.3
四半期純利益	827	900	892	7	0.8	64	7.8

上記計画は、平成18年2月8日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値であります。

<単体>

(単位:百万円、%)

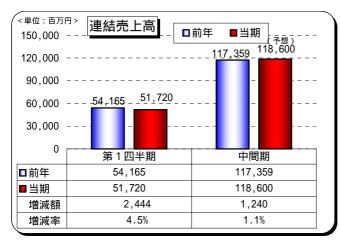
	平成17年		平成18年第1四半期					
	第1四半期	計画	実績	計画対比		前年	対比	
	実績			増減額	増減率	増減額	増減率	
売上高	40,944	41,400	39,624	1,775	4.3	1,319	3.2	
営業利益	2,366	2,200	1,878	321	14.6	488	20.6	
経常利益	2,672	2,500	2,215	284	11.4	456	17.1	
四半期純利益	1,495	1,500	1,363	136	9.1	131	8.8	

上記計画は、平成18年2月8日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値であります。

<販売数量>

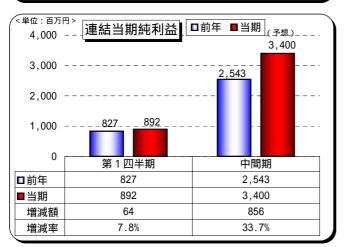
(単位:千ケース、%)

						(, ,= ,	1
	平成17年		平成18年第1四半期				
	第1四半期	計画	実績	計画	対比	前年	対比
	実績			増減額	増減率	増減額	増減率
エリア内	18,562	19,145	18,462	682	3.6	99	0.5



<単位:百万円> ■前年 ■当期 (予想) 連結営業利益 6.000 .313 5,000 4,000 3.000 2.000 -1-, 442 1,000 0 第1四半期 中間期 ■前年 1.789 5.313 1.442 5.300 ■当期 346 13 増減額 19.4% 0.2% 増減率

<単位:百万円> ■前年 ■当期 連結経常利益 (予想) 6.000 5.509 5.400 5,000 4,000 3.000 1,914__1,583 2.000 1,000 第1四半期 中間期 ■前年 1,914 5,509 1,583 5,400 ■当期 増減額 330 109 17.3% 2.0% 増減率



<第1四半期実績>

エリア内販売数量の減少および品種構成変化等の影響に加え、前年同期にCCNBC()への在庫譲渡分の売上高が計上されていたことにより、売上高は前年同期に比べ24億4千4百万円減収(4.5%減)の517億2千万円となりました。

<中間期予想>

前回(平成18年2月8日)公表いたしました 予想に変更はありません。

<第1四半期実績>

エリア内販売数量の減少および品種構成変化等の影響による売上総利益の減少を受け、営業利益は前年同期に比べ3億4千6百万円減益(19.4%減)の14億4千2百万円となりました。

<中間期予想>

前回(平成18年2月8日)公表いたしました 予想に変更はありません。

<第1四半期実績>

営業利益の減少を受け、経常利益は前年同期 に比べ3億3千万円減益(17.3%減)の15億 8千3百円となりました。

<中間期予想>

前回(平成18年2月8日)公表いたしました 予想に変更はありません。

<第1四半期実績>

前年同期に新紙幣対応費用が特別損失で発生していたこと等により、当期純利益は、前年同期に比べ6千4百万円増益(7.8%増)の8億9千2百万円となりました。

<中間期予想>

前回(平成18年2月8日)公表いたしました 予想に変更はありません。

CCNBC(コカ・コーラナショナルビバレッジ):全国コカ・コーラシステムの原材料・資材の共同調達を行い、 全国規模で需給計画・生産・物流業務を統括する会社

2.損益計算書(連結) (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円)

平成17年 第1四半期	平成18年 第 1 四半期	増減額	
54,165	51,720	2,444	
30,046	28,453	1,593	
24,118	23,267	851	
22,329	21,824	504	
1,789	1,442	346	
281	320	39	
155	179	23	
1,914	1,583	330	
75	-	75	
515	-	515	
1,474	1,583	109	
731	756	25	
84	65	19	
827	892	64	
	第 1 四半期 54,165 30,046 24,118 22,329 1,789 281 155 1,914 75 515 1,474 731 84	第1四半期 第1四半期 54,165 51,720 30,046 28,453 24,118 23,267 22,329 21,824 1,789 1,442 281 320 155 179 1,914 1,583 75 - 515 - 1,474 1,583 731 756 84 65	

3.損益計算書(単体) (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

	平成17年	平成18年	増減額
	第1四半期	第1四半期	1日/1936只
売上高	40,944	39,624	1,319
売上原価	22,382	21,558	823
売上総利益	18,561	18,065	496
販売費及び一般管理費	16,195	16,187	7
営業利益	2,366	1,878	488
営業外収益	448	480	31
営業外費用	142	142	0
経常利益	2,672	2,215	456
特別利益	88	-	88
特別損失	350	-	350
税引前当期純利益	2,409	2,215	194
法人税等	914	852	62
四半期純利益	1,495	1,363	131

4. 主な販売費及び一般管理費(連結) (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円)

	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減額
人件費	7,761	7,472	288
販売手数料	4,551	4,583	32
有形固定資産減価償却費	2,093	2,001	92
広告宣伝費	1,790	1,666	124
業務委託費	1,421	1,471	50
販売機器費	820	751	68
賃借料	551	425	126
輸送費	429	370	58
その他	2,913	3,085	172
合計	22,329	21,824	504

5.営業外損益及び特別損益(連結) (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(1)営業外収益

(単位:百万円)

			(
	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減額
受取利息	73	94	20
受取配当金	10	19	9
有価証券売却益	1	57	55
不動産賃貸料	71	13	58
その他	124	137	12
合計	281	320	39

(2)営業外費用

(単位:百万円)

			(1 12 + 12 / 31 3 /
	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減額
固定資産除却損	66	114	48
不動産賃貸原価	32	2	29
その他	56	61	5
合計	155	179	23

(3)特別利益

(単位:百万円)

			(<u>+ </u>
	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減額
固定資産売却益	75	-	75
合計	75	-	75

(4)特別損失

	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減額
地震災害損失	53	1	53
新紙幣対応費用	462	ı	462
合計	515	-	515

6 . 対前年増減主要因(連結)

(平成18年1月1日~平成18年3月31日) (単位:百万円)

(平成18年1月1日~平成18年	(早位:日万円)			
		平成18年 第1四半期	増減額	主な増減要因
売上高	54,165		2,444	・エリア内販売数量の減197・セールスミックスによる減546・CCNBC()の影響 在庫譲渡の減761受託加工収入の減182・三笠グループ売上高の減330・その他グループ会社売上高の減428
売上原価	30,046	28,453	1,593	・エリア内販売数量の減102・セールスミックスによる減269・CCNBC()の影響 在庫譲渡の減573受託加工原価の減84・三笠グループ売上原価の減196・その他グループ会社売上原価の減369
売上総利益	24,118	23,267	851	
販売費及び一般管理費	22,329	21,824	504	・人件費の減288・賃借料の減126・減価償却費の減92・租税公課の増39・その他37
営業利益	1,789	1,442	346	
営業外収益	281	320	39	
営業外費用	155	179	23	
経常利益	1,914	1,583	330	
特別利益	75	-	75	
特別損失	515	-	515	・新紙幣対応費用の減・地震災害損失の減53
税金等調整前四半期純利益	1,474	1,583	109	
法人税等	731	756	25	
少数株主利益又は少数株主損失()	84		19	
四半期純利益	827	892	64	

CCNBC(コカ・コーラナショナルビバレッジ):全国コカ・コーラシステムの原材料・資材の共同調達を行い、 全国規模で需給計画・生産・物流業務を統括する会社

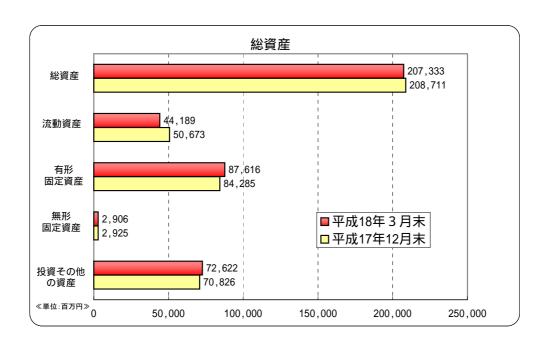
7 . 対計画増減主要因(連結) (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(平成18年1月1日~平成18 ^年	₹3月31日				(単位:百万円)
	平成18年第		増減額	主な増減要因	
	計画	実績		上る相談安囚	
				・エリア内販売数量の減	1,366
売上高	53,600	51,720	1,879	・セールスミックスによる減	330
九工同	33,000	01,720	1,075	・三笠グループ売上高の減	172
				・その他グループ会社売上高の減	11
				・エリア内販売数量の減	697
売上原価	29,200	28,453	746	・セールスミックスによる増	85
70.工/示画	23,200	20,400	740	・三笠グループ売上原価の減	76
				・その他グループ会社売上原価の減他	58
売上総利益	24,400	23,267	1,132		
				・人件費の減	287
販売費及び一般管理費	22,700	21,824	875	・販売手数料の減	165
	22,700	21,024	013	・販売機器費の減	75
				・その他	348
営業利益	1,700	1,442	257		
営業外収益	200	320	120		
営業外費用	200	179	20		
経常利益	1,700	1,583	116		
特別利益	-		-		
特別損失	-	1	-		
税金等調整前四半期純利益	1,700	1,583	116		
法人税等	838	756	81		
少数株主利益又は少数株主損失()	38	65	27		
四半期純利益	900	892	7		

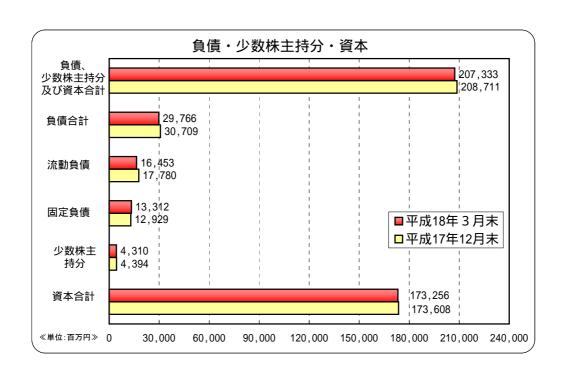
上記計画は、平成18年2月8日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値であります。

8.連結貸借対照表及び増減主要因

(単位:百万円)					
	平成17年	平成18年	増減額	 主な増減要因	
	12月末	3 月末		2 0 1 1 1 2 1	
流動資産	50,673	44,189	6,483		
現金及び預金	13,101	9,230	3,870	平成17年度法人税納付による減	
受取手形及び売掛金	11,994	10,524	1,469		
有価証券	7,706	8,618	912		
たな卸資産	7,169	6,450	719		
その他	10,769	9,425	1,344		
貸倒引当金	67	60	7		
固定資産	158,038	163,144	5,106		
有形固定資産	84,285	87,616	3,330		
建物及び構築物	18,856	19,322	465		
機械装置及び運搬具	13,981	13,866	115		
販売機器	15,253	18,038	2,785	販売機器取得による増	
土地	34,369	34,767	397		
その他	1,824	1,621	202		
無形固定資産	2,925	2,906	19		
ソフトウェア他	2,925	2,906	19		
投資その他の資産	70,826	72,622	1,795		
投資有価証券	60,348	61,148	800		
前払年金費用	6,746	7,632	885		
その他	3,973	4,086	112		
貸倒引当金	241	244	3		
資産合計	208,711	207,333	1,377		



				(十四、日/川))
	平成17年 12月末	平成18年 3月末	増減額	主な増減要因
流動負債	17,780	16,453	1,326	
支払手形及び買掛金	2,809	2,842	33	
未払金	7,787	7,310	476	
設備支払手形	183	682	499	
その他	7,000	5,618	1,382	
固定負債	12,929	13,312	383	
退職給付引当金	2,768	2,692	76	
役員退職引当金	206	52	153	
連結調整勘定	48	69	20	
その他	9,905	10,498	592	
負債合計	30,709	29,766	942	
少数株主持分	4,394	4,310	83	
資本金	15,231	15,231	-	
資本剰余金	35,399	35,399	_	
利益剰余金	131,982	131,261	720	
その他有価証券評価差額金	2,437	2,650	213	
自己株式	11,442	11,287	155	
資本合計	173,608	173,256	351	
負債、少数株主持分及び資本合計	208,711	207,333	1,377	



9.設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー

(平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(1)設備投資、減価償却費(連結)

(単位:百万円)

	(+\overline{\pi}\)				
		平成17年	平成18年		
		第1四半期	第1四半期		
±π	土地	-	397		
設 #	建物・構築物	69	633		
1佣 1 公	機械及び装置	47	284		
設備投資額	販売機器	2,118	4,352		
額	その他	1,045	825		
	計	3,279	6,491		
減価償	宣 却費	3,187	3,081		

(2) キャッシュ・フロー(連結)

(単位:百万円)

	(单位:日万円)		
	平成17年	平成18年	
	第1四半期	第1四半期	
営業活動による キャッシュ・フロー	1,083	4,727	
投資活動による キャッシュ・フロー	3,626	6,770	
財務活動による キャッシュ・フロー	1,775	1,426	
現金及び現金同等物の 期末残高	17,470	16,769	

10.主要なグループ会社の損益(各社単体ベース)

(平成18年1月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円)

		平成17年	平成18年
		第1四半期	第1四半期
西日本ビバレッジ	売 上 高	4,720	4,237
四日本にハレック	営業利益	52	80
コカ・コーラウエストジャパン	売 上 高	1,484	1,375
プロダクツ	営業利益	99	103
コカ・コーラウエストジャパン	売 上 高	1,248	1,239
ベンディング	営業利益	132	140
コカ・コーラウエストジャパン	売 上 高	1,628	1,484
カスタマーサービス	営業利益	34	19
コカ・コーラウエストジャパン	売 上 高	2,083	1,963
ロジスティクス	営業利益	1	108
鷹正宗	売 上 高	1,614	1,228
馬 山示	営業利益	76	14
	販売数量	3,167	3,102
三笠コカ・コーラボトリング	売 上 高	5,970	5,693
	営業利益	175	179

鷹正宗は、平成17年度に決算日を9月30日から12月31日に変更したため 平成17年第1四半期における会計期間は、平成16年10月1日から平成16年12月31日

11. セールス状況 (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

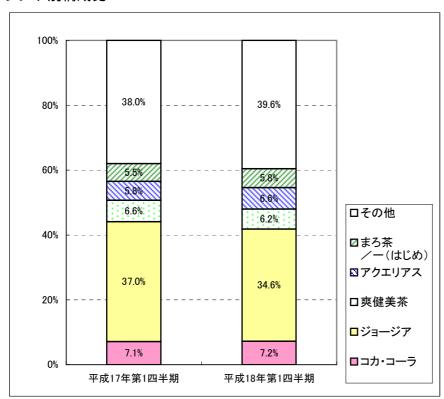
<ブランド別>

(単位:千ケース、%)

		平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減率
コ ;	カ・コーラ	1,319	1,331	+0.9
ジ	ョージア	6,873	6,382	7.1
爽伽	建美茶	1,228	1,151	6.2
ア	クエリアス	1,076	1,226	+14.0
ま	ろ茶 / 一(はじめ)	1,019	1,070	+5.0
	煌	138	114	17.8
	ファンタ	832	697	16.3
	カナダドライ	146	150	+2.9
そ	リアルゴールド	227	205	9.9
の	Qoo、HI-C	324	314	3.1
他	森の水だより	397	472	+18.7
	紅茶花伝	778	780	+0.2
	その他	410	833	+103.2
	シロップ、パウダー、食品	3,795	3,737	1.5
合	it it	18,562	18,462	0.5

注)シロップ・パウダーの一部製品に数量換算値の修正があり、前年に遡って訂正

<ブランド別構成比>



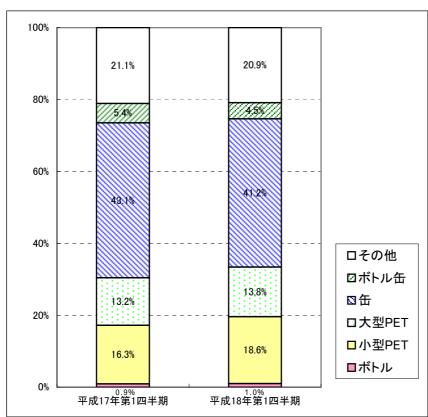
<パッケージ別>

(単位:千ケース、%)

				<u> </u>	
			平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減率
ボ		リターナブル	120	124	+3.7
, , ,		ワンウェイ	57	54	6.3
ル		<u> </u>	177	178	+0.5
	小	~ 350ml	1,181	1,408	+19.2
_	型	~ 500ml	1,846	2,030	+10.0
P E	大	~ 1000ml	110	170	+54.2
T	型	~ 1500ml	878	826	5.9
'	=	~ 2000ml	1,467	1,558	+6.2
		計	5,482	5,992	+9.3
	~ 200ml		6,378	6,094	4.5
		~ 250ml	646	638	1.2
缶		~ 280ml	676	592	12.5
Ш		~ 350ml	289	263	8.8
		~ 500ml	7	17	+135.7
	計		7,996	7,604	4.9
ボトル缶		997	824	17.4	
その他			115	127	+10.2
	、パ	ウダー、食品	3,795	3,737	1.5
合計			18,562	18,462	0.5
	⊸ ,	『ウダーの一切制ロに粉!	3 44 年 は 14 14 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	ジャロ ギケー	湖って計正

注)シロップ・パウダーの一部製品に数量換算値の修正があり、前年に遡って訂正

<パッケージ別構成比>



<チャネル別>

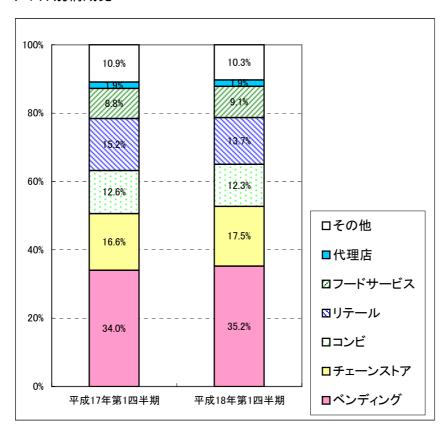
(単位:千ケース、%)

	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期	増減率
ベンディング ※1	6,314	6,495	+2.9
チェーンストア ※2	3,083	3,224	+4.6
コンビ ※3	2,335	2,274	2.6
リテール ※4	2,826	2,539	10.1
フードサービス ※5	1,630	1,687	+3.5
代理店 ※6	350	344	1.6
その他	2,024	1,899	6.2
合計	18,562	18,462	0.5

注)シロップ・パウダーの一部製品に数量換算値の修正があり、前年に遡って訂正

- ※1 ベンディング:自動販売機を通じてお客さまに商品を届けるビジネスのこと(小売業)。
- ※2 チェーンストア:スーパーマーケットにおけるビジネスのこと(卸売業)。
- ※3 コンビ:コンビニエンスチェーン店の手売りマーケットにおけるビジネスのこと。
- ※4 リテール:一般食料品店、酒屋などの手売りマーケットにおけるビジネスのこと。
- **※**5 フードサービス:ファーストフード、映画館、スポーツ施設、ファミリーレストラン、テーマパークなどを中心に、 シロップ販売を行うビジネスのこと。
- ※6 代理店:離島、遠隔地において、コカ・コーラ製品をオペレーションしていただいている協力会社のこと。

<チャネル別構成比>



<新商品の販売状況>

(1)販売状況

(単位:千ケース)

	平成17年 第 1 四半期	平成18年 第 1 四半期
新規商品	27品種	21品種
リニューアル	51品種	69品種
合計	78品種	90品種
販売数量	2,241	2,080

(2)平成17年 主な新商品

(単位:千ケース)

	商品名	発売月	販売数量
1	ジョージア ワイルドドリップ 190g缶	1月	332
2	爽健美茶 500mlPET	1月	295
3	爽健美茶 2.0LPET	1月	259
4	—(はじめ) 500mlPET	3月	91
5	—(はじめ) 280mlPET	3月	85
6	一(はじめ) 2.0LPET	3月	77
7	一(はじめ) 500mlPETフィットボトル	3月	72
8	Qooとってもオレンジ1.5LPET	2月	72
9	爽健美茶 280mlPET	1月	72
10	ジョージア 冴珈琲 190g缶	3月	43

12.自動販売機の設置状況

<設置台数>

(単位:台)

		CCWJ合計		中国	地区	九州地区		
		平成17年 平成18年		平成17年	平成18年	平成17年	平成18年	
		3月末	3月末	3月末	3月末	3月末	3月末	
次	レギュラー(缶)	33,549	32,125	17,337	16,479	16,212	15,646	
資産機	フルサービス(缶)	93,028	96,966	39,479	41,612	53,549	55,354	
	カップマシン	6,912	6,572	5,149	4,966	1,763	1,606	
	小計	133,489	135,663	61,965	63,057	71,524	72,606	
売却機(缶)		2,513	1,778	1,180	870	1,333	908	
合語	†	136,002	137,441	63,145	63,927	72,857	73,514	

<プレダトリー>

(単位:台)

	CCWJ合計		中国地区		九州地区	
	平成17年 平成18年		平成17年	平成18年	平成17年	平成18年
	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期
プレダトリー	485	1,078	174	440	311	638

プレダトリー: 競合自販機の設置場所を奪取することおよび排除すること。

<シェア>

(単位:%)

	CCWJ	合計	中国	地区	九州地区		
	平成17年 平成18年		平成17年	平成18年	平成17年	平成18年	
アウトマーケットシェア	50.3	1	45.3	1	55.8	-	
インマーケットシェア	26.8	-	-	-	-	-	

インマーケットシェアは主要6市(福岡市、北九州市、長崎市、広島市、岡山市、松江市)トータルのシェア

(出典:ニールセン 自販機サーベイ) (調査期間:毎年6月)

< 設置台数状況 >

(単位:台)

		平成17年末	平成18年	1月 - 3月	平成18年		
		十八八十八	投入	引揚	3月末		
レ=	ドュラー (無償)	32,610	2,032	2,517	32,125		
FS	1 UGVCCS	3,132	77	75	3,134		
	2 Cmo	765	174	26	913		
	3 CV	120	1	10	111		
	通常	92,635	7,909	7,736	92,808		
	計	96,652	8,161	7,847	96,966		
カッ	ップマシン	6,653	224	305	6,572		
レ=	ドュラー(売却)	2,011	142	375	1,778		
合訂	†	137,926	10,559	11,044	137,441		

1 アップグレードVCCS:販売支援型自販機

(プロモーション、温冷リモート切替等の付加機能がついた自販機)

- 2 Cmode自販機:携帯電話による商品購入が可能な自販機
- 3 コミュニケーション自販機:情報提供型自販機

13. ホームマーケットシェア (平成18年1月1日~平成18年3月31日)

< メーカー別ホームマーケットシェア >

(単位:%)

	CCWJ	合計	中国	地区	九州地区		
	平成17年	平成18年	平成17年	平成18年	平成17年	平成18年	
	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	
CCWJ	29.6	28.3	27.8	27.3	31.5	29.3	
競合計	70.4	71.7	72.2	72.7	68.5	70.7	
サントリー / ペプシ	12.1	11.0	12.0	10.9	12.1	11.2	
キリン	8.9	8.2	9.1	8.2	8.6	8.3	
伊藤園	5.1	5.6	4.5	5.1	5.8	6.2	
アサヒ	5.0	5.1	5.1	5.3	4.9	5.0	
カルピス	3.9	4.4	4.3	4.5	3.6	4.3	
大塚	4.3	4.0	4.6	4.4	4.0	3.7	
サッポロ	0.8	1.0	0.7	0.7	1.0	1.3	
ダイドー	0.8	0.8	1.2	1.0	0.3	0.5	
UCC	0.7	0.8	1.0	1.0	0.5	0.5	
J T	0.5	0.6	0.5	0.6	0.4	0.6	
その他	28.3	30.2	29.2	31.0	27.3	29.1	

(出典:インテージ ストアオーディット)

ホームマーケットシェアとはスーパー、CVS、酒店、食料品店におけるシェアをいう。

<カテゴリー別ホームマーケットシェア>

(単位:%)

	CCWJ	合計	中国	地区	九州地区			
	平成17年	平成18年	平成17年	平成18年	平成17年	平成18年		
	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期		
合計	29.6	28.3	27.8	27.3	31.5	29.3		
炭酸	53.5	51.4	53.5	51.9	54.1	51.5		
コーラ炭酸	80.3	84.0	77.5	82.2	83.3	86.1		
フレーバー炭酸	63.4	57.3	66.8	60.7	60.3	54.4		
果汁	9.4	8.6	10.5	9.2	8.2	7.8		
コーヒー	36.7	32.9	30.5	28.1	43.8	38.0		
缶コーヒー	71.4	67.7	61.5	58.2	81.9	77.2		
無糖茶	26.7	26.2	27.5	27.9	26.1	24.5		
中国茶	8.6	8.6	8.4	6.7	9.0	10.0		
日本茶	13.9	13.8	12.1	13.1	15.5	14.3		
ブレンド茶	82.3	83.3	81.2	83.1	84.4	83.9		
紅茶	22.3	19.2	18.8	17.6	27.7	21.3		
スポーツ	52.0	50.3	50.3	49.8	54.4	51.4		
フィットネス	5.6	21.8	4.8	21.7	6.2	22.3		
乳類	11.4	10.4	11.2	11.5	11.3	8.2		
ミネラルウォーター	25.3	22.8	15.1	16.2	33.1	28.3		

(出典:インテージ ストアオーディット)

ホームマーケットシェアとはスーパー、CVS、酒店、食料品店におけるシェアをいう。

<業種別ホームマーケットシェア>

(単位:%)

	(12.7										
	CCWJ	合計	中国	地区	九州地区						
	平成17年 平成18年		平成17年	平成18年	平成17年	平成18年					
	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期	第1四半期					
合計	29.6	28.3	27.8	27.3	31.5	29.3					
スーパー	27.3	26.0	25.8	25.6	29.2	26.5					
CVS	26.2	25.9	27.2	27.2	25.4	24.9					
酒店	36.7	37.1	31.7	32.7	43.7	42.5					
食料品店	57.1	57.2	50.2	49.9	61.8	62.4					
ドラックストア	18.4	17.4	14.6	13.1	28.8	29.6					

(出典:インテージ ストアオーディット)

ホームマーケットシェアとはスーパー、CVS、酒店、食料品店におけるシェアをいう。

<月別ホームマーケットシェアと対前年増減>

(単位:%、ポイント)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
CCWJ合計	シェア	27.1	27.9	27.4	26.7	27.6	27.3	26.7	27.3	29.1	29.1	28.3	27.5
COMPE	対前年増減	2.3	1.1	0.4	0.3	+0.3	+0.7	1.0	1.3	0.8	1.5	0.6	1.7
中国地区	シェア	25.9	26.3	25.7	25.8	26.7	26.4	25.6	26.0	28.2	27.8	27.3	27.0
中国地区	対前年増減	2.0	1.5	0.6	0.3	+0.2	+1.3	0.6	1.0	+0.3	1.1	+0.4	0.6
九州地区	シェア	28.5	29.8	29.3	27.7	28.6	28.2	27.9	28.6	30.0	30.5	29.4	28.1
76711262	対前年増減	2.7	0.6	+0.1	0.3	+0.5	+0.1	1.4	1.6	1.9	2.1	1.7	2.9
	シェア	12.7	11.7	11.6	11.9	11.7	11.8	11.5	11.4	12.0	11.2	11.1	10.9
サントリー	対前年増減	0.0	+0.2	+0.0	0.2	0.9	0.5	+0.0	0.4	0.6	0.6	1.0	1.5
キリン	シェア	9.2	8.5	8.8	8.0	7.8	8.5	9.1	9.0	8.1	7.9	8.3	8.4
195	対前年増減	+0.3	+0.0	+0.1	0.1	0.4	0.6	0.2	+0.1	0.3	0.6	0.2	1.0
アサヒ	シェア	6.3	5.5	5.2	5.3	4.7	4.7	4.6	4.5	4.5	4.8	5.2	5.4
, , _	対前年増減	+1.7	+1.0	+0.3	+0.2	+0.1	+0.2	+0.1	+0.3	+0.2	+0.0	+0.1	+0.4
大塚	シェア	3.9	3.8	4.1	4.2	4.4	3.9	3.7	3.6	3.8	4.5	4.1	3.5
7	対前年増減	0.4	0.2	0.1	0.6	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	+0.5	0.5	0.8
伊藤園	シェア	4.9	5.3	5.2	5.0	5.4	5.7	6.1	6.1	5.7	5.8	5.5	5.6
IV IN ILI	対前年増減	+0.2	+0.1	0.3	0.2	+0.3	+0.3	+0.6	+0.7	+0.4	+0.4	+0.4	+0.7

(出典:インテージ ストアオーディット)

ホームマーケットシェアとはスーパー、CVS、酒店、食料品店におけるシェアをいう。